

日本医学看護学教育学会 第21回学術セミナーのご案内

地域包括ケア時代の到来により療養の場が病院から地域へと変化する中で、治療と生活の両面から支える看護職への期待が高まっている。健やかに生まれそだつことへの支援から穏やかに死を迎えることへの支援まで、住み慣れた地域で幸せに暮らせることに対応できる人財が求められている。多くの医療者がいる病院の中だけでなく、地域の中で自分自身の判断で患者の変化に対応するためには、しなやかでトータルな思考と実践能力が必要とされる。そのような期待に応えられる看護職を育成するために、教育に関わる各立場の皆さまからご意見をいただき、参加者と共にこれからの看護基礎教育を考える機会としたい。

日時：平成30年12月1日（土）13：00～16：00

会場：島根県立中央病院 2階大研修室（島根県出雲市姫原4丁目1-1）

実行委員長：小阪 真二（島根県立中央病院 病院長）

テーマ：『地域包括ケア時代を見据えた看護基礎教育を考える』

【基調講演】13：10～14：10

～看護基礎教育をめぐる現状～

講師：時本 圭子（倉敷中央看護専門学校副校長 日本看護学校協議会前副会長）

座長：池田 康枝（島根県立中央病院看護局長）

【シンポジウム】14：20～15：55

～今、求められる看護のチカラを発揮するために、看護基礎教育の在り方を考える～

座長：伊藤 千加子（島根県立中央病院看護局次長）

◆ 訪問看護師の現状と課題

高橋 京子（島根県訪問看護ステーション協会理事）

◆ 入退院支援に関わる病院看護師の立場から

今岡 桂子（島根県立中央病院看護局次長 入退院支援・地域医療連携センター長）

◆ 看護基礎教育の立場から

加藤 典子（島根県立石見高等看護学院副学院長 島根県立大学看護学科准教授）

◆ 行政の立場から

今田 久仁子（島根県健康福祉部医療政策課 看護職員確保グループGL）

◎参加申込について

参加費は無料です。参加申込は、E-mailまたはFAXをお送り下さい。当日の参加も受け付けます。

◎交通アクセス

出雲市駅より北へ約2km

徒歩・・・約25分 車・・・約5分

JR出雲市駅より一畑バス日御碕線・大社線①・大社線③、スサノオ観光バス大寺線で「中央病院」下車

【お問い合わせ】

日本医学看護学教育学会第21回学術セミナー事務局

島根県立中央病院（看護局 伊藤千加子）

〒693-8555

島根県出雲市姫原4丁目1-1

TEL：(0853) 22-5111 FAX (0853) 21-2975

E-mail：yume.ns@spch.izumo.shimane.jp

第21回学術セミナー 参加申込書

平成 年 月 日申込

施設名			
連絡先	〒		
	E-mail :		
	TEL :	FAX :	

氏名	所属

E-mailまたはFAXにて、第21回学術セミナー事務局（島根県立中央病院）までお申し込みください。
E-mail : yume.ns@spch.izumo.shimane.jp

参加費は無料です。どなたでも参加できます。

【お問い合わせ】

日本医学看護学教育学会第21回学術セミナー事務局
〒693-8555 島根県出雲市姫原4丁目1-1
TEL : (0853) 22-5111 FAX (0853) 21-2975

島根県立中央病院（看護局 伊藤千加子）
E-mail : yume.ns@spch.izumo.shimane.jp